

入院治療計画書 永久ペースメーカー植え込み術を受けられる患者・ご家族の方へ

経過	入院決定日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2～5日目	術後6～7日目	退院日
月日	<<NK_ORADM_DYIN>>	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/
食事・栄養	病院食になります。アレルギーのある食物があれば申し出てください。		手術が午前の場合、朝絶食です。手術が午後の場合、昼絶食です。術後は帰宅1時間後より食事可能です。				
安静	病院内では特に制限はありません。		手術した側の腕は三角布で固定します。 術後、動ける範囲は室内トイレまでになります。	5階西病棟での活動になります。	手術した側の腕は肩の高さまで挙げる事ができます。院内では特に制限はありません。	激しく動かさなければ手術の1ヶ月後より、腕を肩よりも上まで挙げる事ができます。	
排泄	病室前のトイレを使用してください。		術後は室内トイレでの排泄になります。	特に制限はありません。			
清潔	入浴可能です。		入浴・シャワーはできません。	必要に応じて身体を拭きます。		シャワー可能です。翌日から入浴可能になります。	
薬・点滴	夜間入眠できない場合は睡眠薬を御用意します。	手術のため休薬することがあります。(例：ワーファリンなど)	朝から点滴をします。食事を7割以上食べられた場合は点滴は終了します。手術室で抗生剤の点滴があります。手術前に安定剤を飲みます。術後、創部が痛い場合は痛み止めのお薬があります。	術後2日目まで朝と夕方に抗生剤の点滴を受けます。2日目の夕方の点滴後抜針します。			
検査・治療	採血・採尿・心電図・レントゲンなどの検査があります。※心臓の動きを観察するために心電図モニターをつけます。		術後・病室で胸部レントゲンを撮影します。術後は、ペースメーカーの動きを観察する為に心電図モニターを継続してつけます。	3Fでレントゲン撮影を行う場合があります。必要に応じて医師がガーゼ交換をします。	ペースメーカーチェックを行います。その後、心電図モニターをはずします。胸部レントゲンと心電図の検査があります。	創部のガーゼが不要になります。	
説明・指導	医師より、手術についての説明があります。ご家族と共にお聞きください。看護婦が入院生活と手術や検査について再度説明します。	ペースメーカーについてのビデオを視聴してください。※左右の鎖骨の下にテープを張ったり傷を作らないようにしてください。	手術日はご家族の待機が必要です。夕食後まで付き添ってください。	パンフレットをお渡しし、退院に向けて生活指導を進めていきます。	ペースメーカーの手帳を受け取ります。	病棟のクラークより外来受診日の予約券と会計用紙が渡されます。	
その他	手術には患者本人・ご家族の承諾書が必要です。身長・体重を測ります。	手術には、三角布を1枚準備して下さい。	手術日より退院まで毎日体重測定してください。			看護婦より退院薬を受け取ってください。	

入院期間については、現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。

主治医 <<SYUSRNAME>> 印 看護師 _____ 印

上記計画書について、十分説明を受け納得しました。

患者署名 _____